

桶狭間の戦い以前の信長と近隣大名との勢力関係について、誤解するおそれのある表現である。

信長は、豊かな濃尾平野を領地とし、付近に大きな大名はおらず、尾張は京都に近かった。桶狭間の戦いで今川氏をたおして名をあげ、1568年、足利義昭を立てて、京都に攻

信長は、小さな大名ではあったが、比較的京都に近い濃尾平野に領地をもち、尾張をまとめあげた。桶狭間の戦いで今川氏をたおして名をあげ、1568年、足利義昭を立てて、